

2008年度中間決算説明会  
～参考資料～

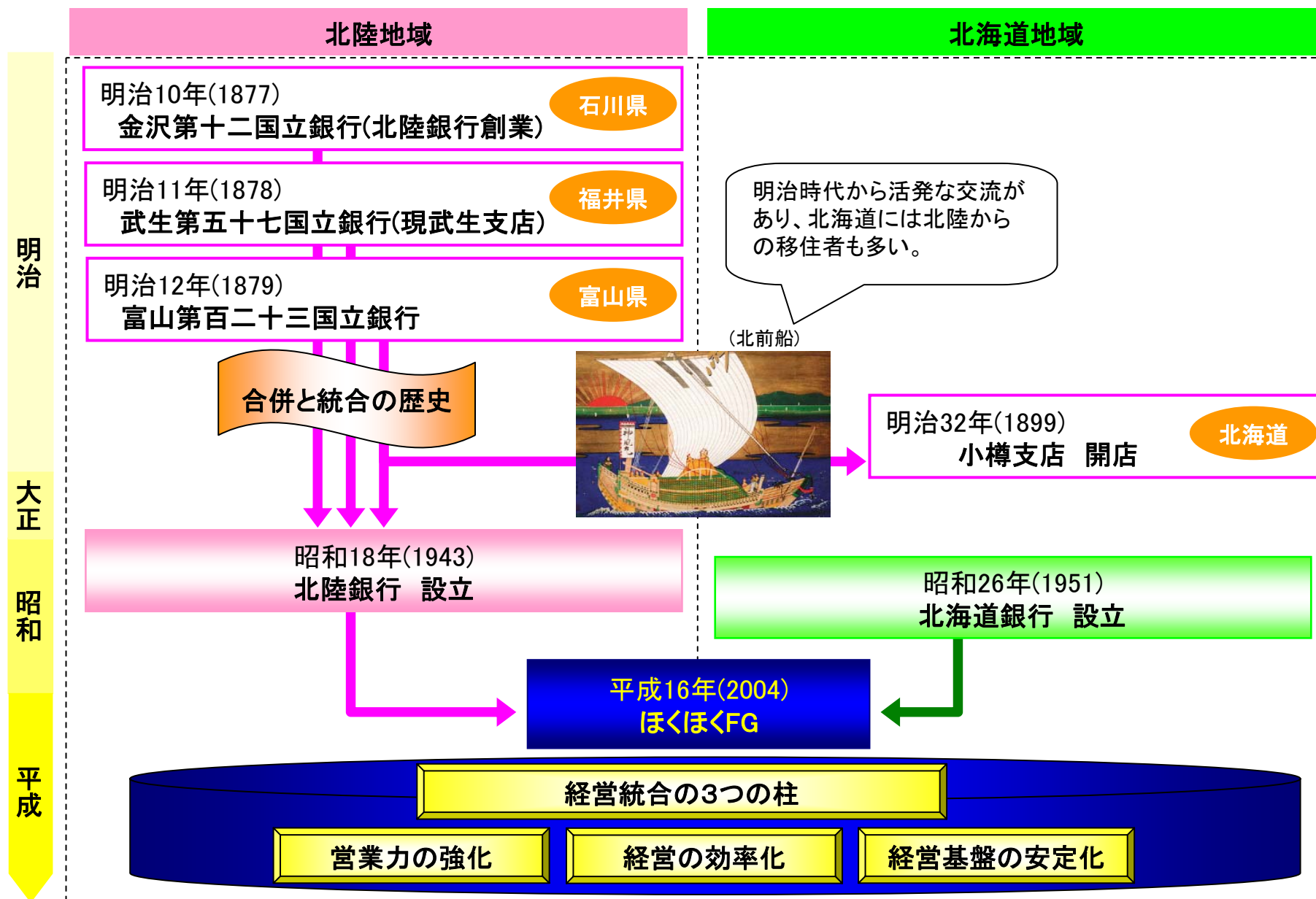


株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ  
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2008年11月

<b>【ほくほくFGのあゆみ】</b>	1
<b>【経営統合の目的と戦略】</b>	2
<b>【地域経済の現状】</b>	
・経済状況	4
・業況判断D.I.推移	5
・地価動向	6
・設備投資の状況	7
・住宅投資の状況	8
・企業倒産の状況	9
・その他経済指標(1)	10
・その他経済指標(2)	11
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴	12
・地域のプロジェクト ～北陸・北海道新幹線～	13

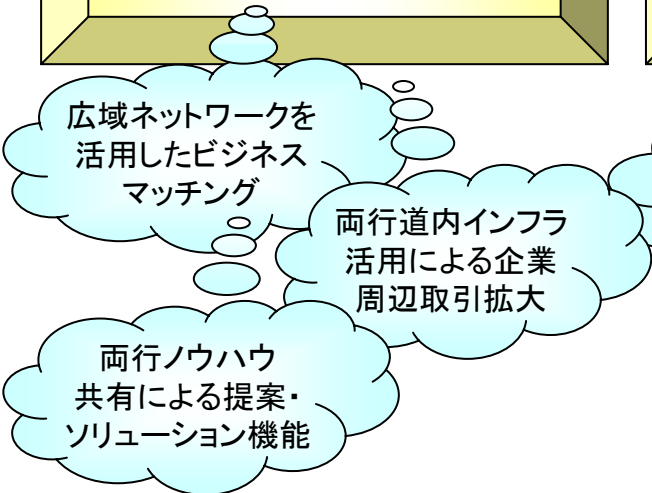
<b>【経営指標等】</b>	
・地域シェア～貸出金残高(08/3末)～	15
・地域シェア～預金残高(08/3末)～	16
・地域向け貸出金(北陸銀行)	17
・地域向け貸出金(北海道銀行)	18
・地域の業種別貸出金(08/9末)	19
・地域の預金(両行)	20
・金融再生法開示債権(2行合算+分割子会社)	21
・金融再生法開示債権(北陸銀行+分割子会社)	22
・金融再生法開示債権(北海道銀行)	23
・保全状況の推移	24
・ほくほくFG株価の推移	25



## 経営統合の3つの柱

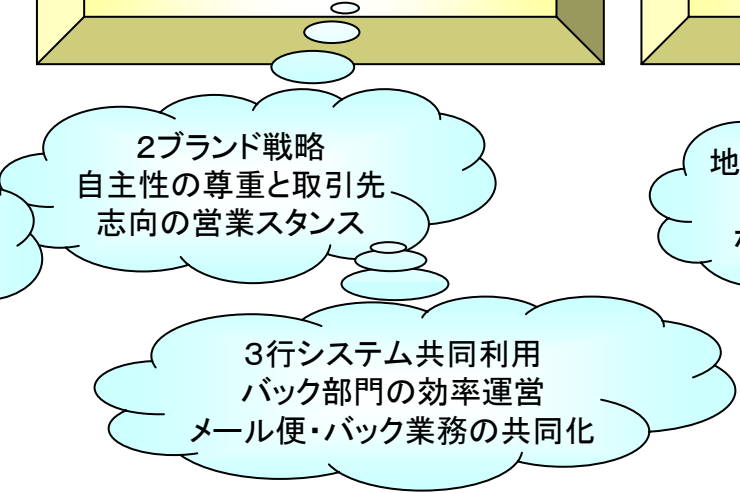
### 営業力の強化

北海道・北陸を主要営業基盤としつつ、三大都市圏を含めた幅広いネットワークを結合させることにより、他の地域金融機関との差別化を図り、営業力を向上させる。



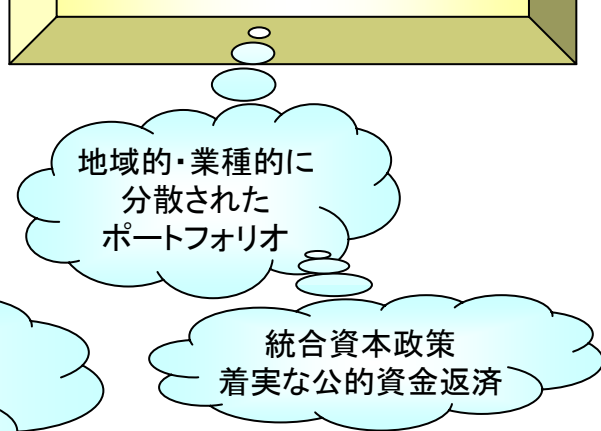
### 経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、重複するインフラを効率的に運営し、収益性の高い営業体制を構築する。



### 経営基盤の安定化

経営環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信頼を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。



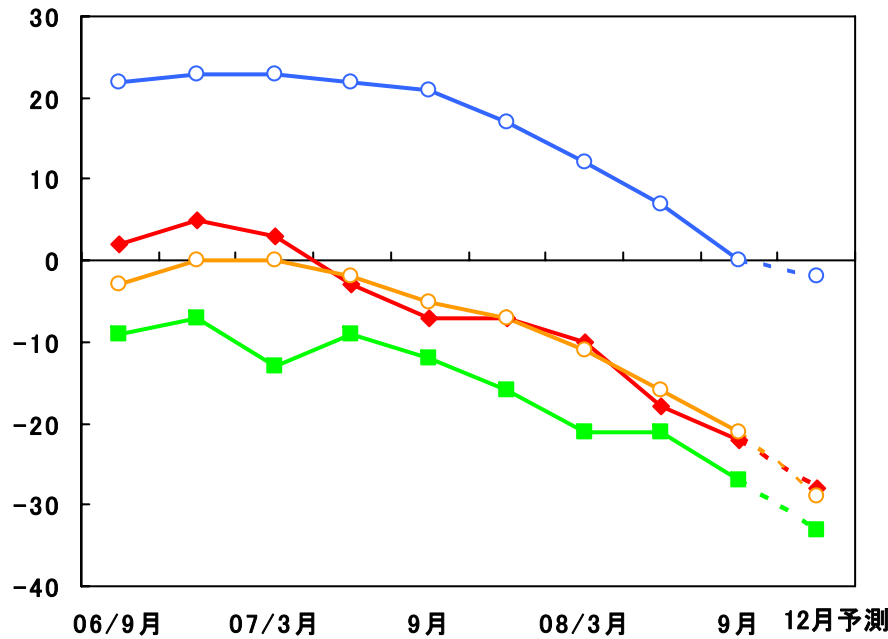
# 地域経済の現状

	月例経済報告(内閣府)	地域経済報告(日本銀行)	
	全国	北陸	北海道
	2008/10月	2008/10月	2008/10月
景気	弱まっている	停滞している	やや厳しい状況
公共投資	低調に推移	前年を下回る	低調に推移
設備投資	弱含んでいる	減少している	堅調に推移
個人消費	おおむね横ばい	弱含んでいる	やや厳しい状況
住宅建設	おおむね横ばい	低調に推移	弱めの動き
生産	減少している	弱めの動き	概ね横ばい
雇用	悪化しつつある	弱めの動き	弱めの動き
消費者物価	緩やかに上昇	前年を上回る	前年比のプラス幅が拡大
企業倒産	増加している	前年を上回る	前年を上回る

※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

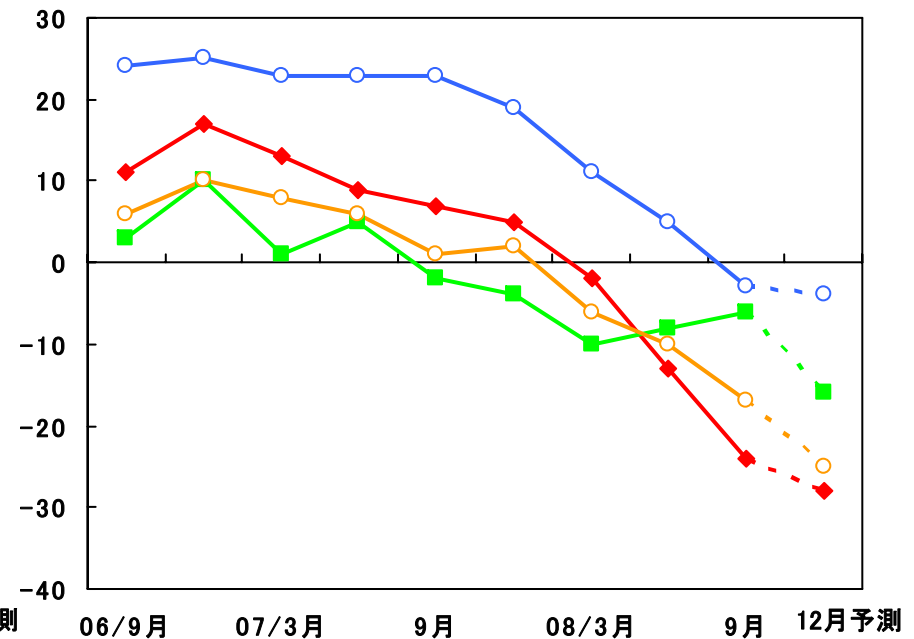
# 業況判断D. I. 推移

全産業:D.I.地域別推移 (ポイント)



◆ 北陸 ■ 北海道 ○ 全国(大企業) ○ 全国(中小企業)

製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)

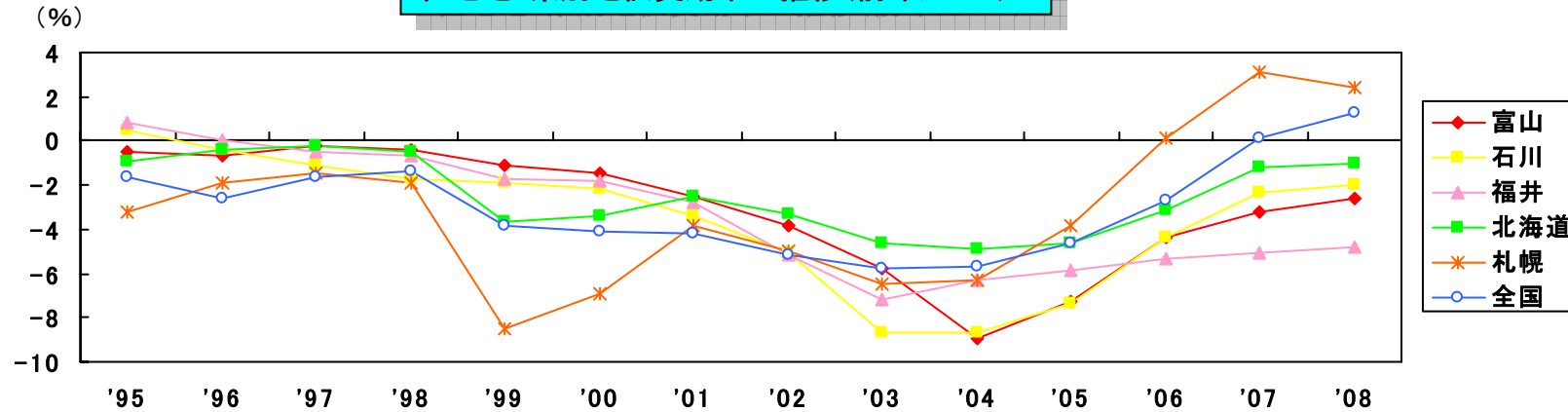


◆ 北陸 ■ 北海道 ○ 全国(大企業) ○ 全国(中小企業)

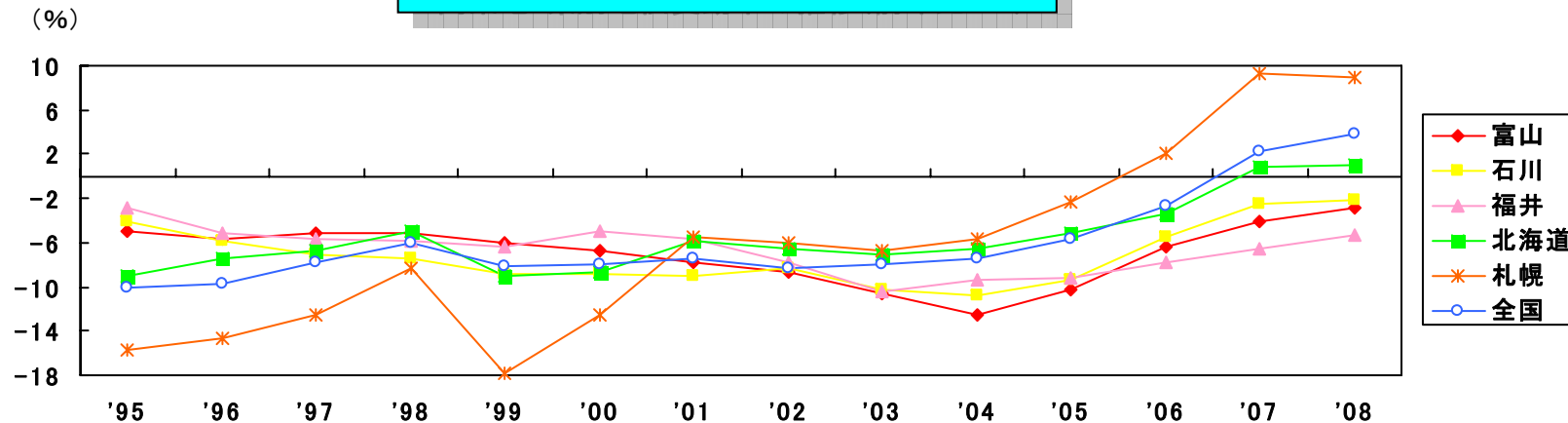
- 北陸 : 全産業で6期連続マイナス。製造業では原材料高や需要低迷により機械関連が一層落ち込んだ。
- 北海道 : 製造業は機械関連の受注増で改善するも、建設業・運輸業等で大幅な低下となり全産業は低い水準。

# 地価動向

住宅地：県別地価変動率の推移（前年比：％）



商業地：県別地価変動率の推移（前年比：％）

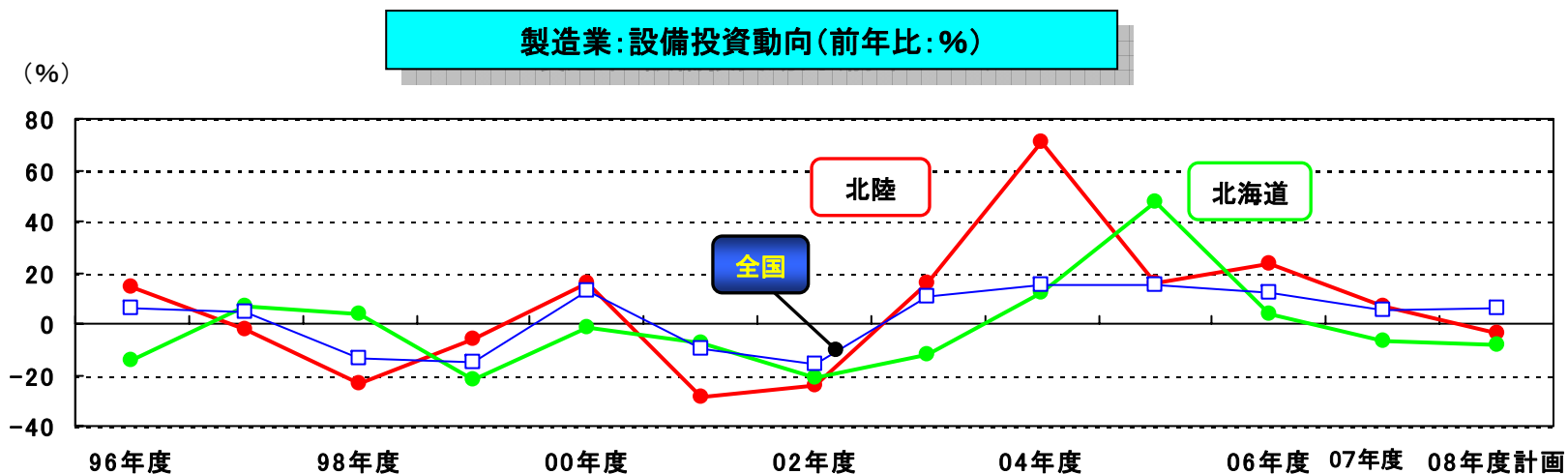
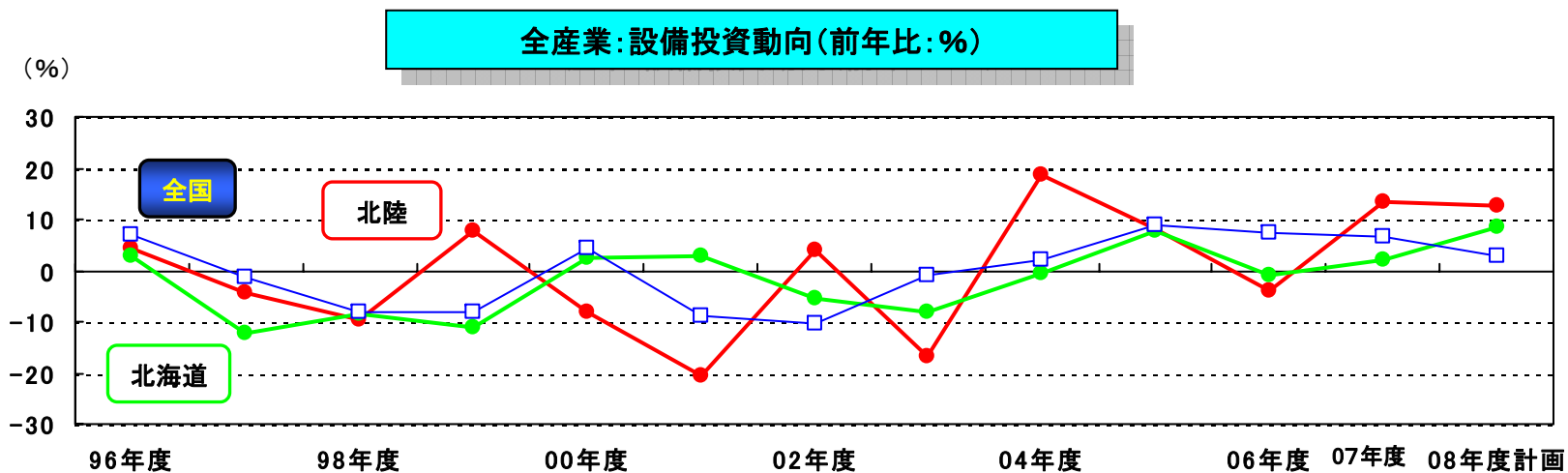


- 北陸：住宅地、商業地ともに下落が続くもマイナス幅は縮小。
- 北海道：道内の商業地は2年連続上昇した。札幌市はマンション・オフィス用地需要の高まりから、3年連続上昇。

※ 国土交通省「地価公示」より



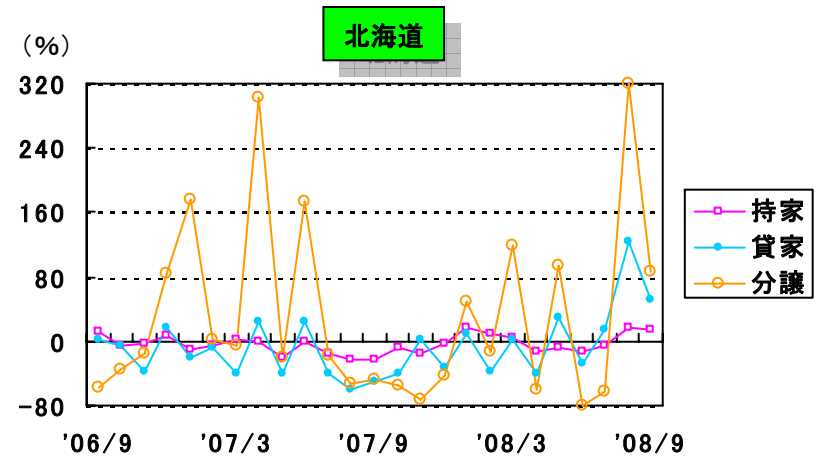
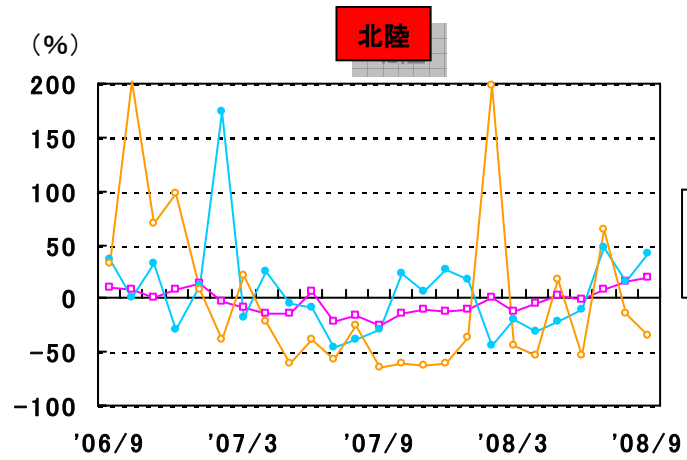
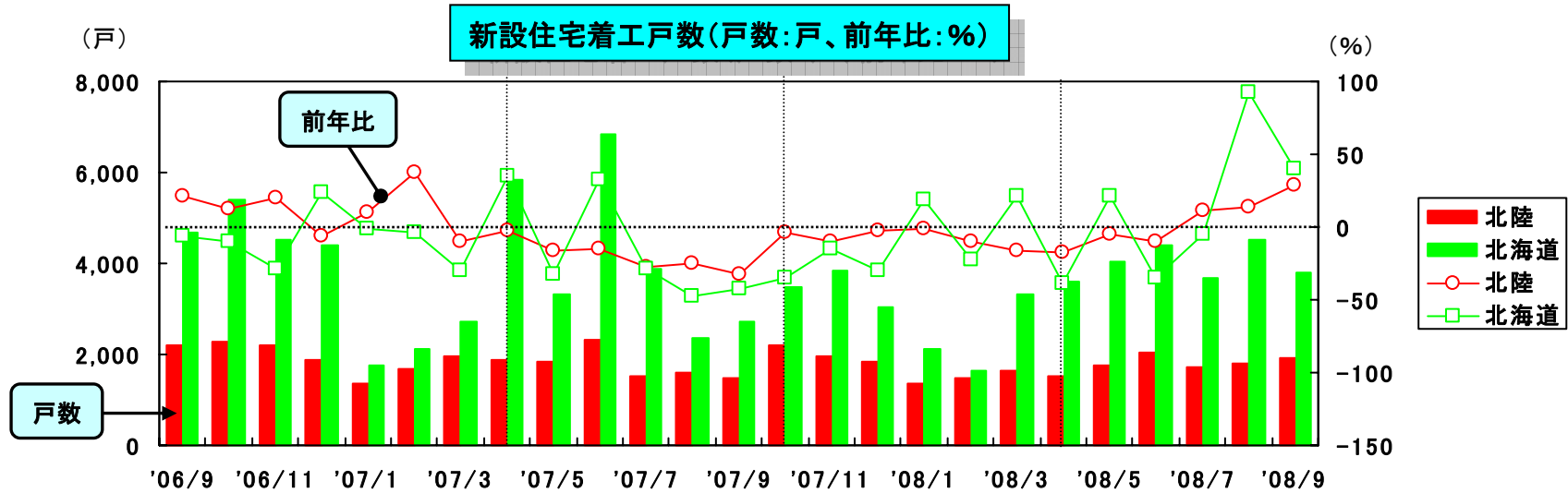
# 設備投資の状況



▶北陸 :08年度計画は非製造業が増加するも製造業が減少に転じ、全産業でやや減少。  
 ▶北海道 :08年度計画は製造業が減少するものの非製造業が増加し、全産業で増加。

※ 日本政策投資銀行「地域別設備投資計画調査」より

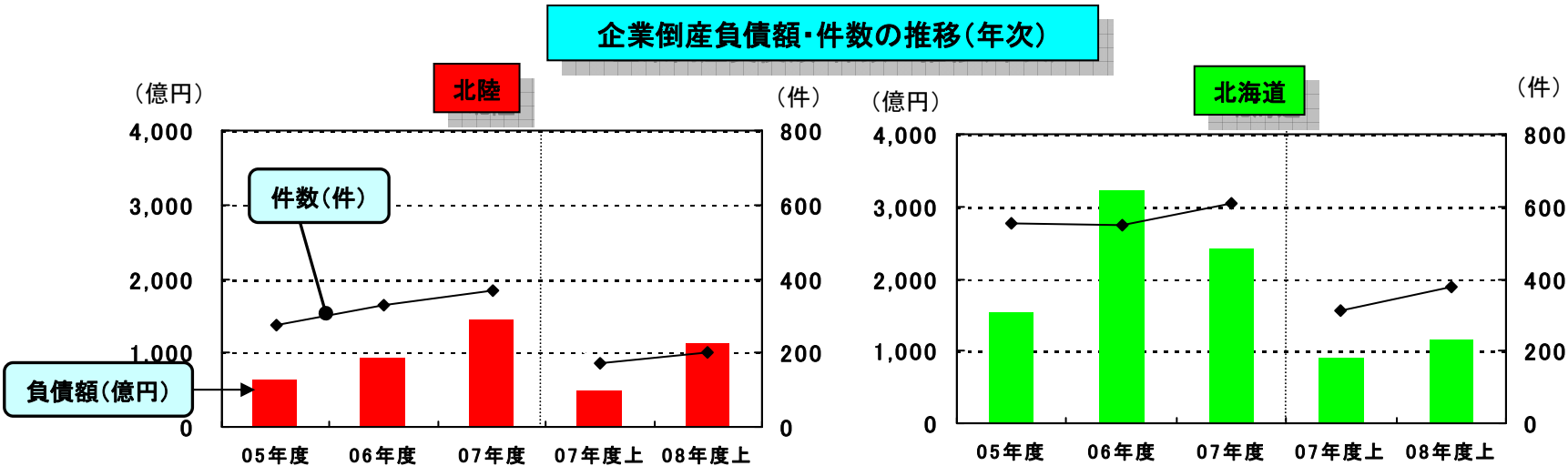
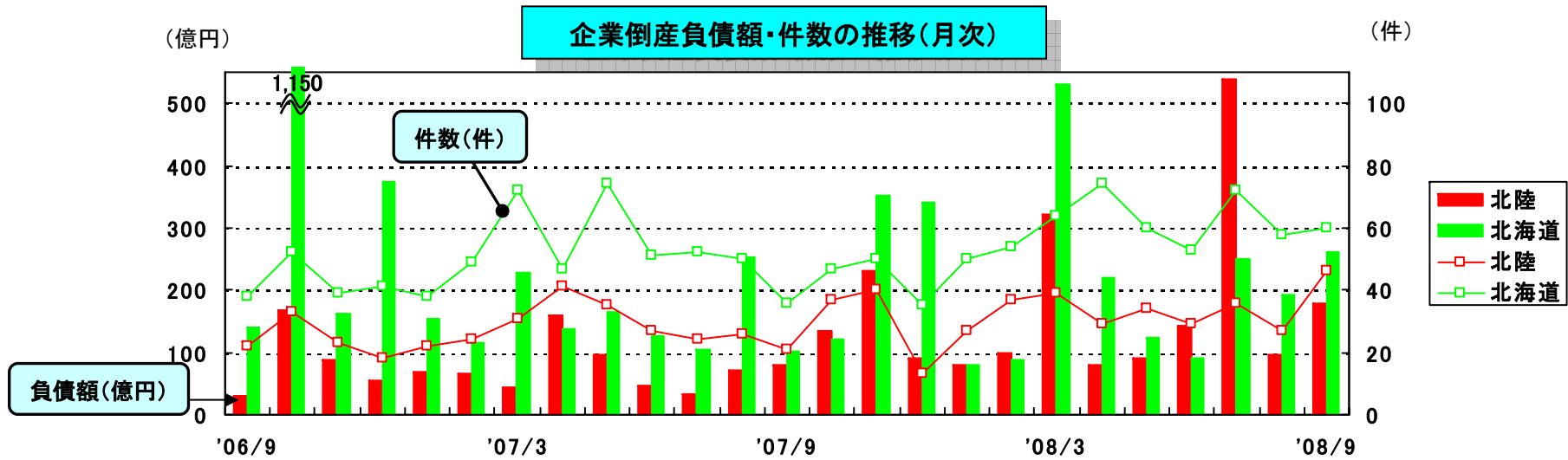
# 住宅投資の状況



>北陸 : 08年度上期は、持家・貸家は前年を上回ったが、総じて低調に推移。  
 >北海道 : 08年度上期は、貸家は前年を上回り、持家・分譲は前年を下回った。

※ 国土交通省「建築着工統計調査」より

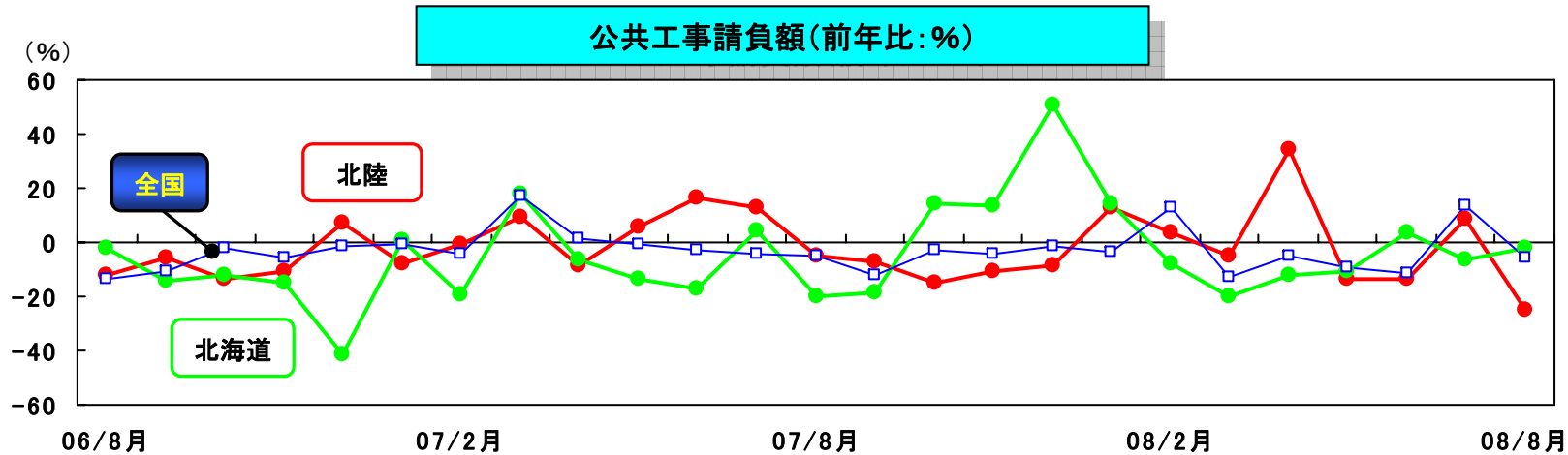
# 企業倒産の状況



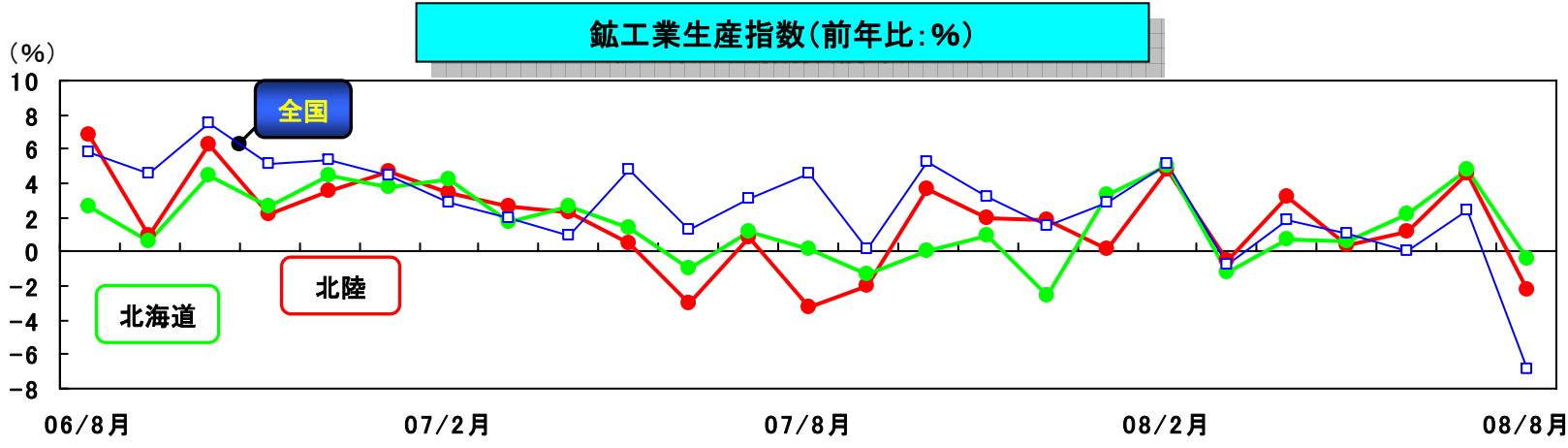
>北陸 :08年度上期は、前年同期より件数は増加し、負債額は倍増。  
 >北海道 :08年度上期は、前年同期より件数・負債額ともに増加。

※ 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より

# その他経済指標(1)



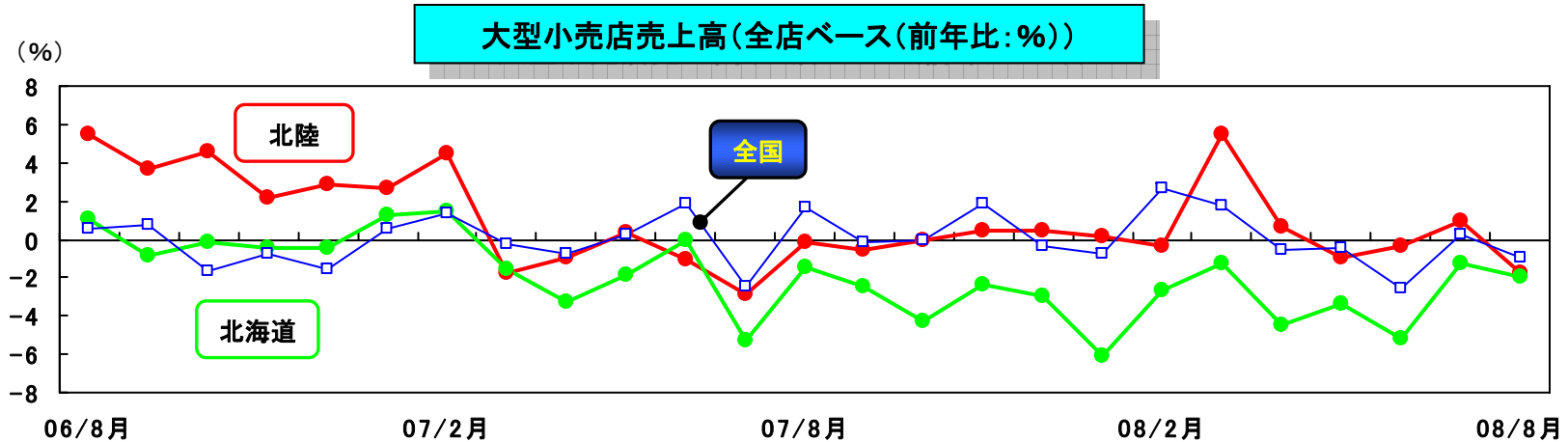
>北陸 : 投資的経費が抑制傾向にあり、前年を下回っている。  
 >北海道 : 国・地方公共団体の予算規模縮小等を背景に、低調に推移。



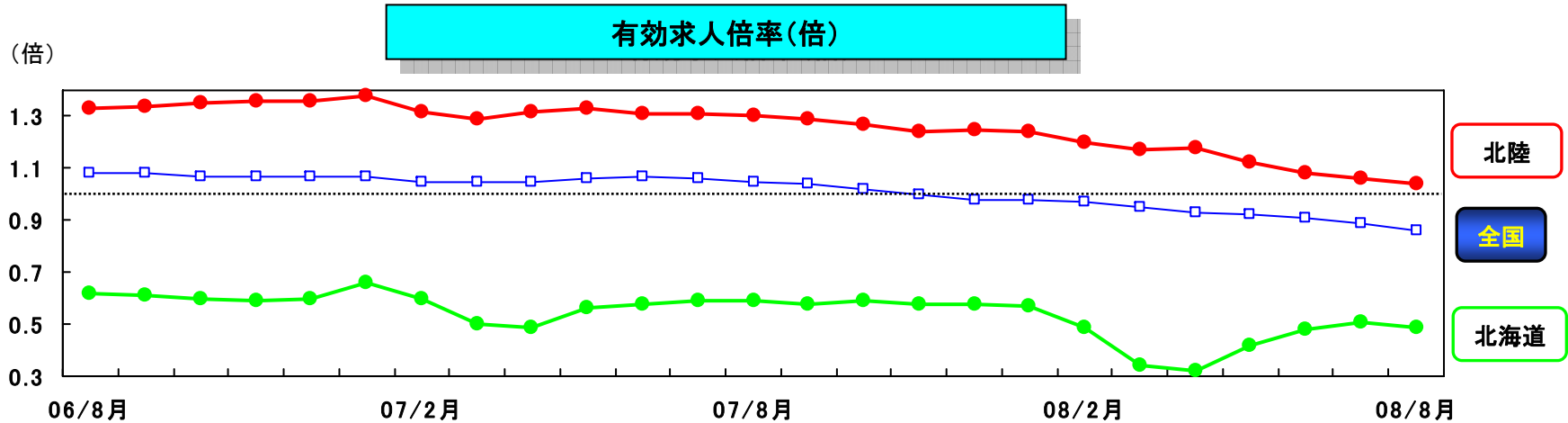
>北陸 : 電子部品や機械類を中心に落ち込み、弱含んでいる。  
 >北海道 : 非鉄金属や化学の増勢が鈍化、電気機械(集積回路)等でも低迷し5ヶ月ぶりに低下。

※ 日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」より

# その他経済指標(2)



>北陸 : 節約志向の高まりにより、衣料品を中心に低調な動き。  
 >北海道 : 生活防衛意識の高まりから、弱含んでいる。



>北陸 : 1倍を上回るが、企業の求人抑制などから低下傾向をたどっている。  
 >北海道 : 弱めの動き。

※ 日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」より

# プライムエリア(北陸・北海道)の特徴

Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2008」(2006年度実績)

	富山	石川	福井	北陸三県計	北海道	プライム エリア
人口 (順位)	111万人 (38位)	117万人 (35位)	82万人 (43位)	310万人	560万人 (7位)	870万人
人口密度(人/km <sup>2</sup> ) (順位)	261.3 (25位)	279.9 (23位)	195.5 (32位)	—	71.4 (47位)	—
面積(km <sup>2</sup> ) (順位)	4,247 (33位)	4,185 (35位)	4,189 (34位)	—	83,456 (1位)	—

大阪府・神奈川県に  
匹敵！

1位	東京都
2位	神奈川県 (883万)
3位	大阪府 (881万)

## 県内総生産

内閣府「県民経済計算(2005年度実績)」

総務省統計局「世界の統計2008」(1米ドル当り116.30円、2006年)

(億円)

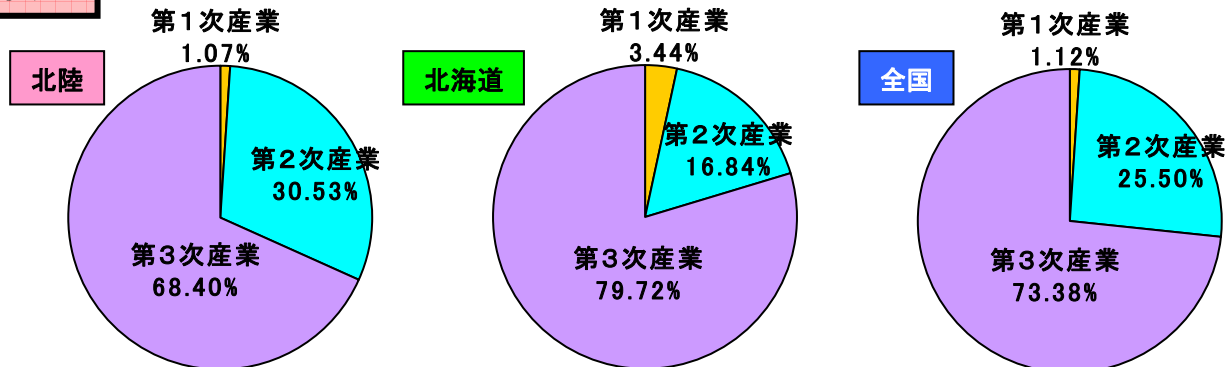
	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	プライム エリア
県内総生産 (割合)	46,807 (0.91%)	46,128 (0.89%)	33,584 (0.65%)	126,520 (2.45%)	197,415 (3.83%)	323,936 (6.28%)
(順位)	(28位)	(29位)	(41位)		(7位)	

全国4位の神奈川県  
を上回る！

1位	東京都
2位	大阪府
3位	愛知県
4位	神奈川県 (311,843)

## 産業別構成

内閣府「県民経済計算年報2005年度」



欧州15位のデンマーク  
に匹敵！！

1位	ドイツ
2位	イギリス
15位	デンマーク (322,539)

# 地域のプロジェクト

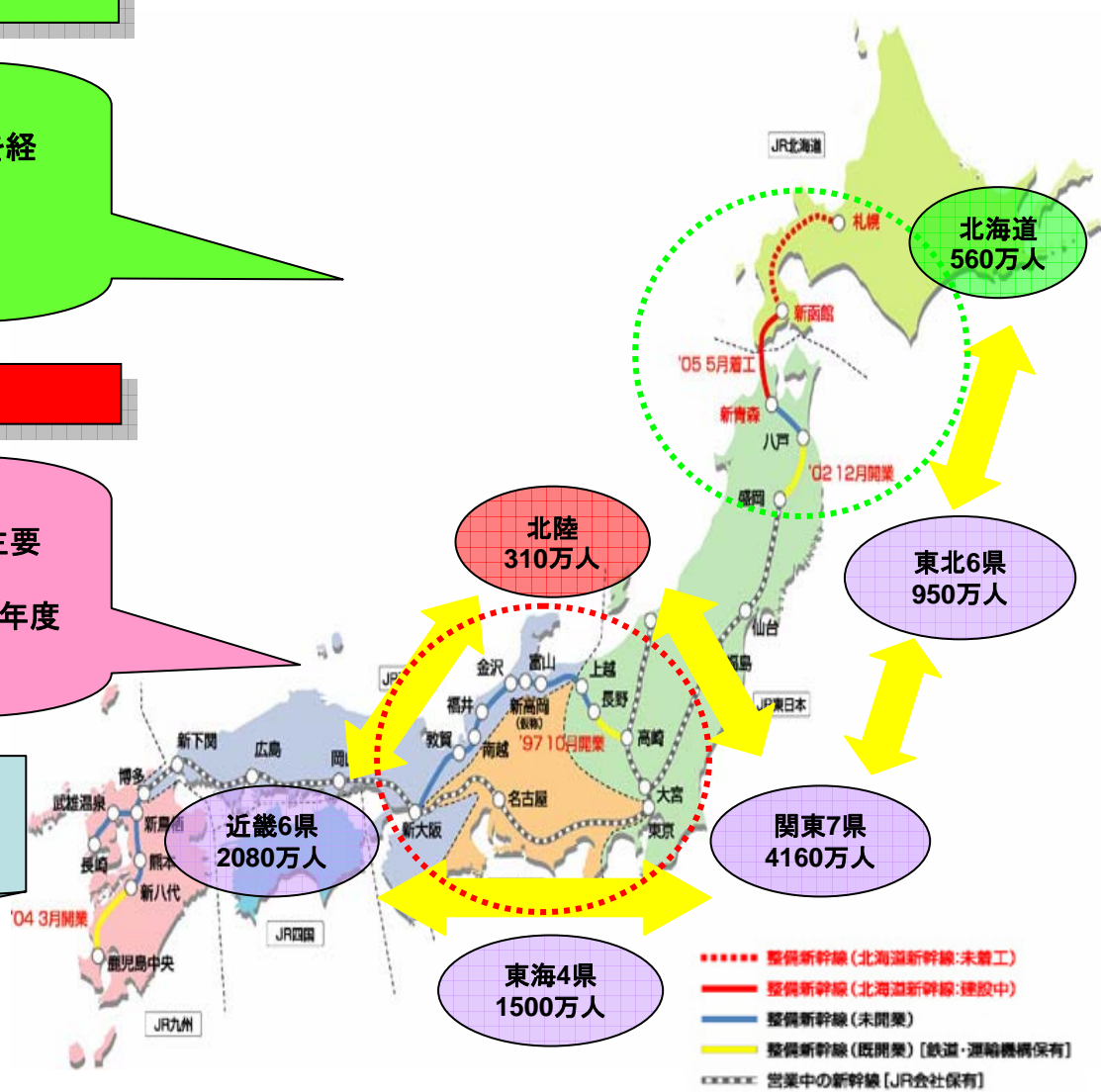
## 北海道

- ◎北海道新幹線
- 東北新幹線の新青森駅より函館市・小樽市付近を経由し、札幌市に至る約360kmの路線
- 2015年度までに完成予定(新青森～新函館間)
- 2020年度札幌まで完成目標

## 北陸

- ◎北陸新幹線
- 東京を起点として長野・上越・富山・金沢・福井の主要都市を経由し、大阪に至る約700kmの路線
- 現在既に66%以上の区間が開業又は着工。2014年度までに完成予定

- ◎東海北陸自動車道
- 愛知県一宮市から岐阜県を経由して富山県小矢部市へ至る。2008年7月5日全線開通。



※ 国土交通省、北海道庁、北陸新幹線建設促進同盟会ホームページより

# 経営指標等

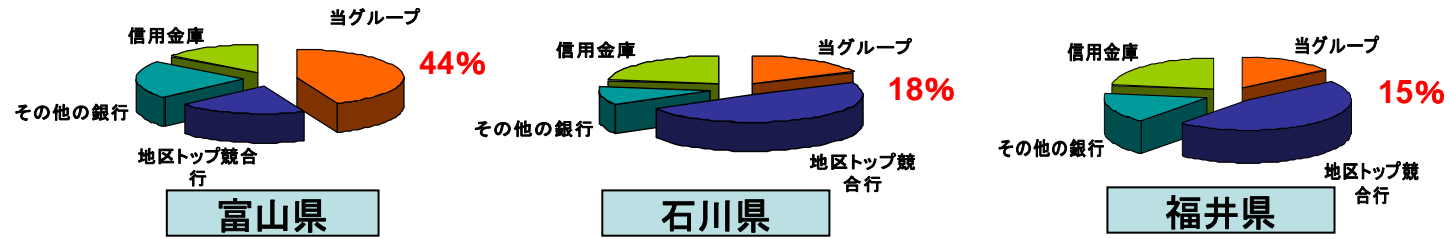
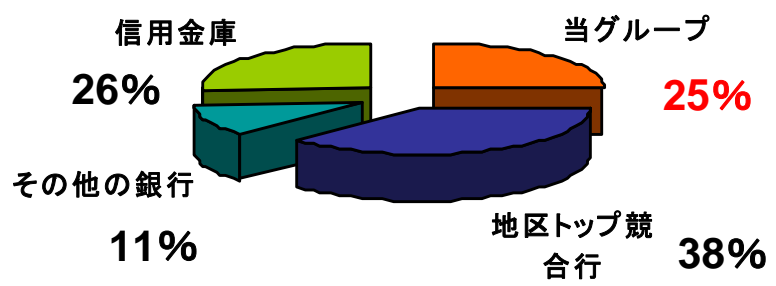
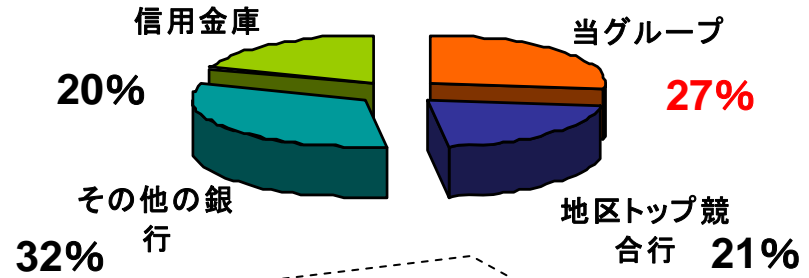


# 地域シェア～貸出金残高(08年3月末)～

Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 北陸三県

## 北海道



※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

(億円)

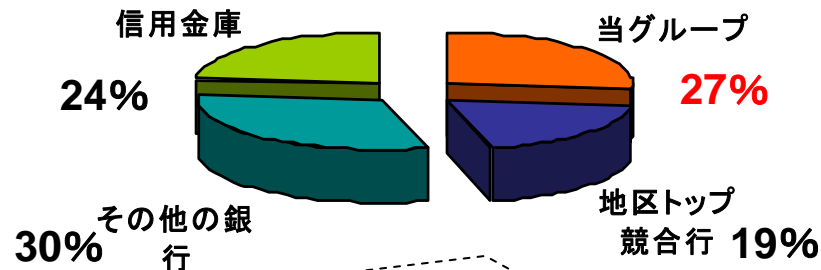
	北陸三県				北海道
		富山県	石川県	福井県	
銀行	71,477(79.6%)	27,318(84.7%)	26,166(76.6%)	17,993(76.9%)	89,198(74.1%)
うち当グループ	24,002(26.7%)	14,211(44.0%)	6,154(18.0%)	3,635(15.5%)	29,895(24.8%)
北陸銀行	24,002(26.7%)	14,211(44.0%)	6,154(18.0%)	3,635(15.5%)	5,126(4.3%)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	24,769(20.6%)
地区トップ競合行	18,696(20.8%)	6,074(18.8%)	16,477(48.3%)	10,685(45.6%)	46,279(38.5%)
信用金庫	18,334(20.4%)	4,944(15.3%)	7,971(23.4%)	5,417(23.1%)	31,105(25.9%)
合計	89,811(100%)	32,262(100%)	34,137(100%)	23,410(100%)	120,303(100%)

※ 財務省 北陸財務局「北陸地域主要経済指標」、北海道財務局「北海道主要経済指標」より当社にて作成

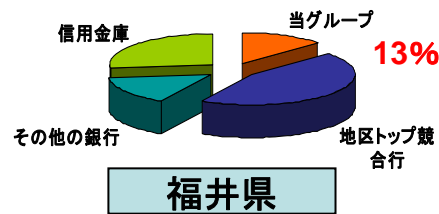
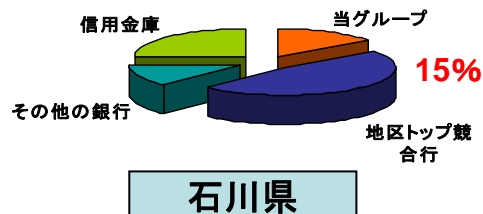
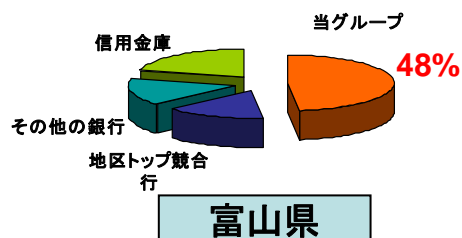
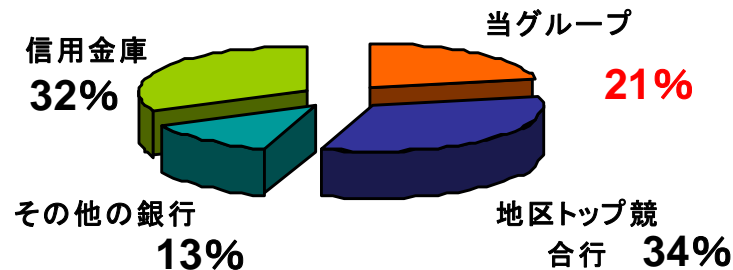
# 地域シェア～預金残高(08年3月末)～

Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 北陸三県



## 北海道



※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

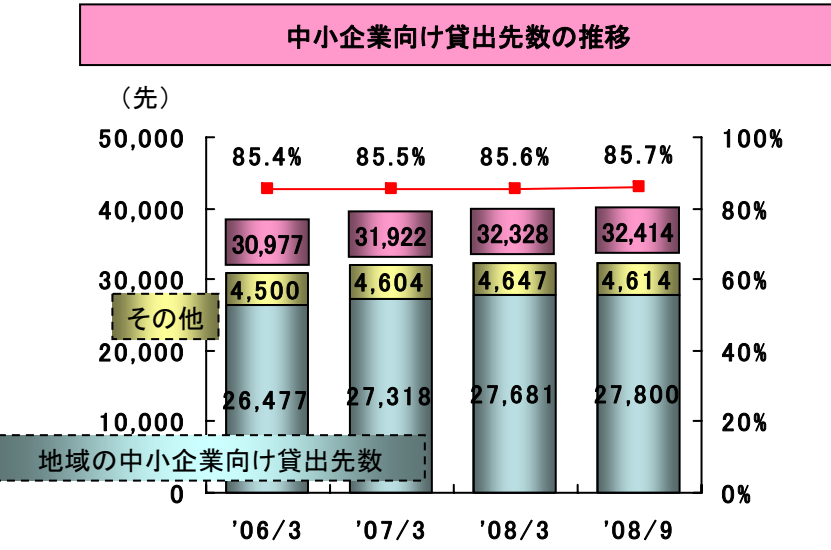
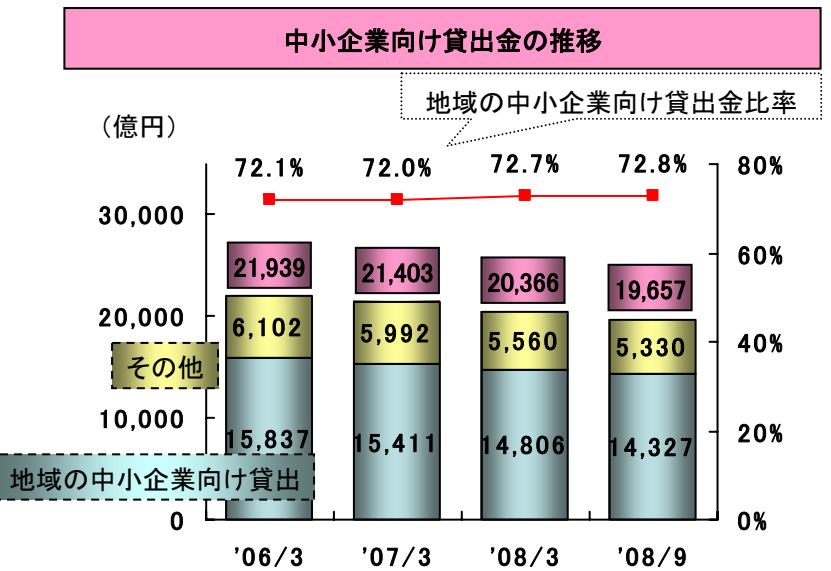
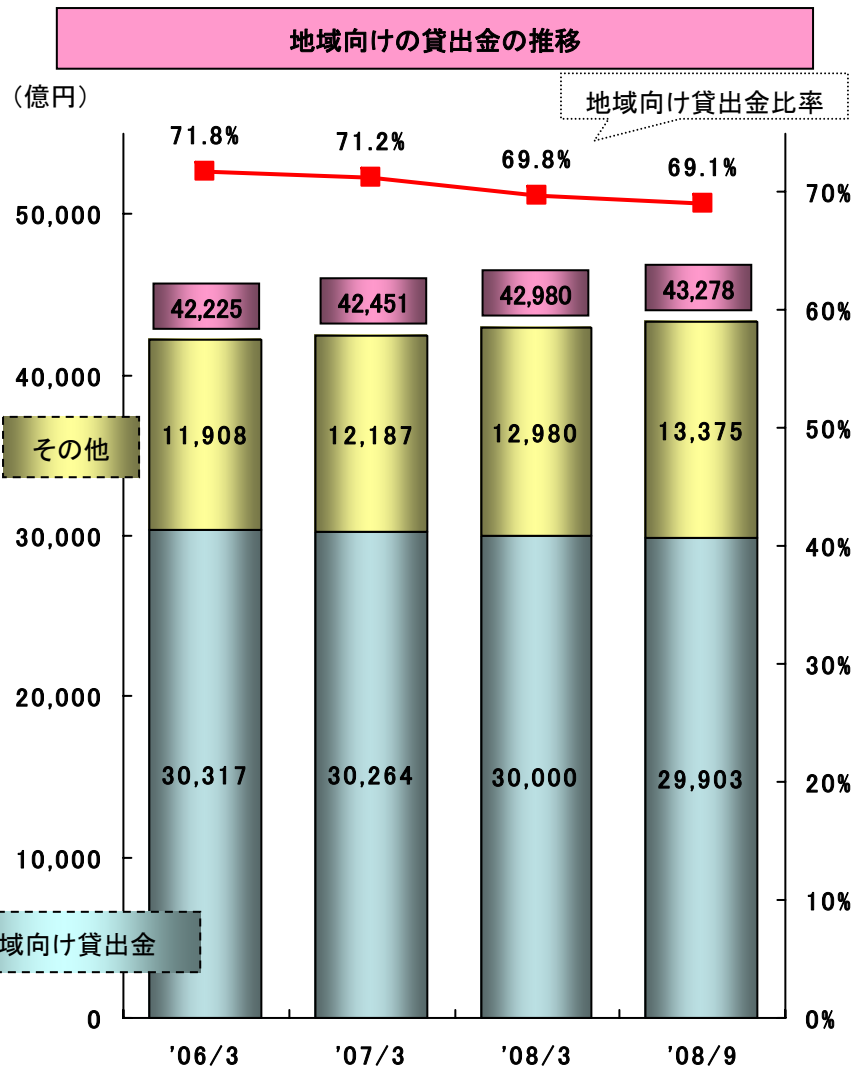
(億円)

	北陸三県				北海道
	富山県	石川県	福井県		
銀行	107,722(75.9%)	41,160(78.9%)	39,709(75.0%)	26,853(72.7%)	127,342(68.1%)
うち当グループ	37,994(26.8%)	25,171(48.3%)	7,926(15.0%)	4,896(13.3%)	39,887(21.3%)
北陸銀行	37,994(26.8%)	25,171(48.3%)	7,926(15.0%)	4,896(13.3%)	5,088(2.7%)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	34,799(18.6%)
地区トップ競合行	26,482(18.6%)	7,865(15.1%)	24,923(47.1%)	16,411(44.4%)	63,825(34.1%)
信用金庫	34,290(24.1%)	10,978(21.1%)	13,237(25.0%)	10,074(27.3%)	59,718(31.9%)
合計	142,012(100%)	52,138(100%)	52,946(100%)	36,927(100%)	187,060(100%)

※ 財務省 北陸財務局「北陸地域主要経済指標」、北海道財務局「北海道主要経済指標」、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」より当社にて作成

# 地域向け貸出金 (北陸銀行)

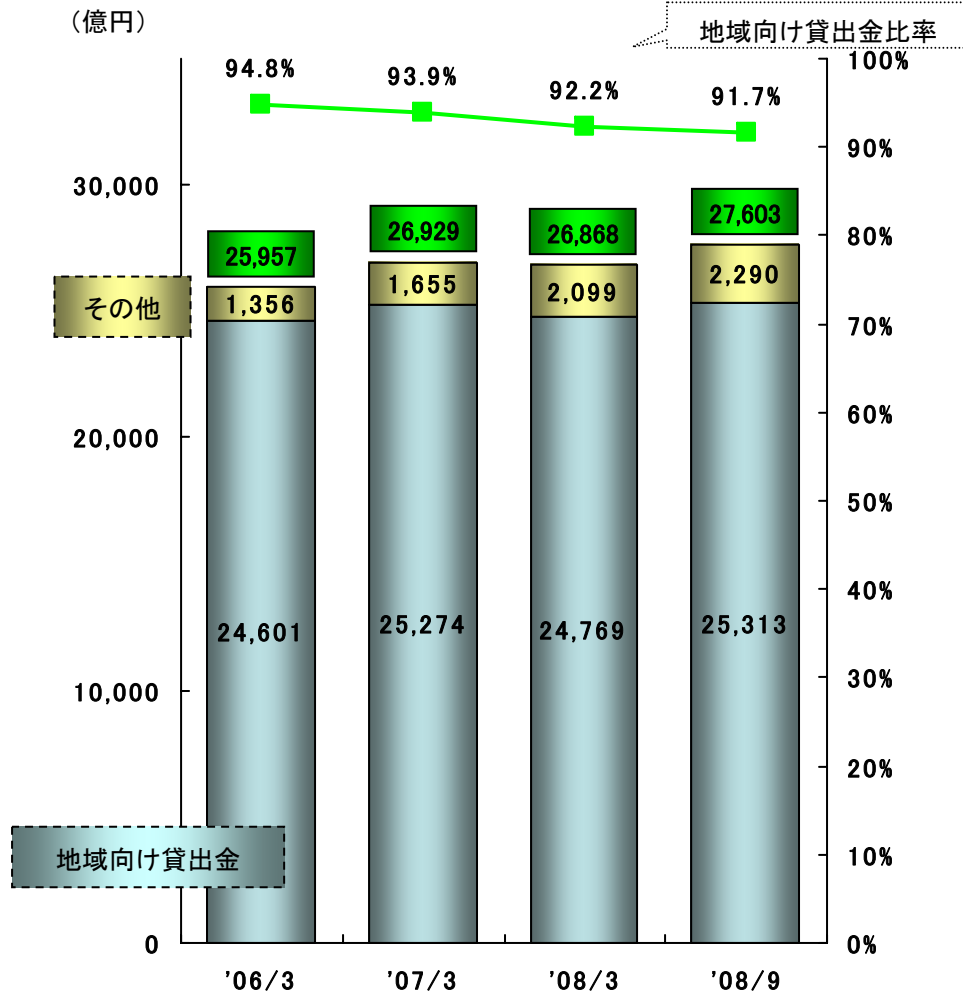
Hokuhoku Financial Group, Inc.



- 総貸出金のうち、地域向けは約69%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約73%
- 中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約85%

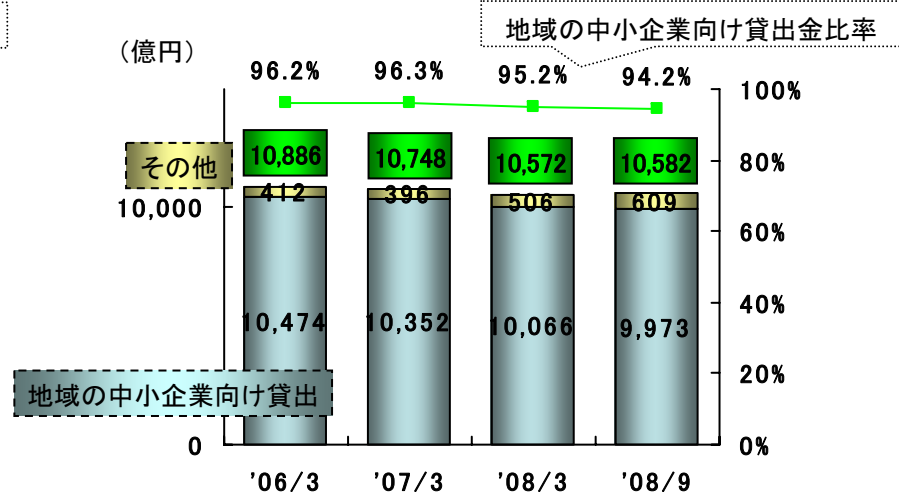
※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道 ※分割子会社分を含む  
 ※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載

## 地域向けの貸出金の推移

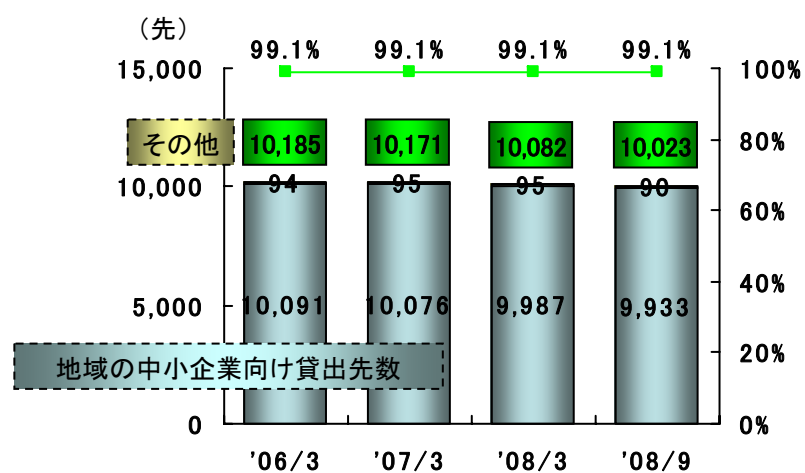


- 総貸出金のうち、地域向けは約91%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約94%
- 中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約99%

## 中小企業向け貸出金の推移



## 中小企業向け貸出先数の推移

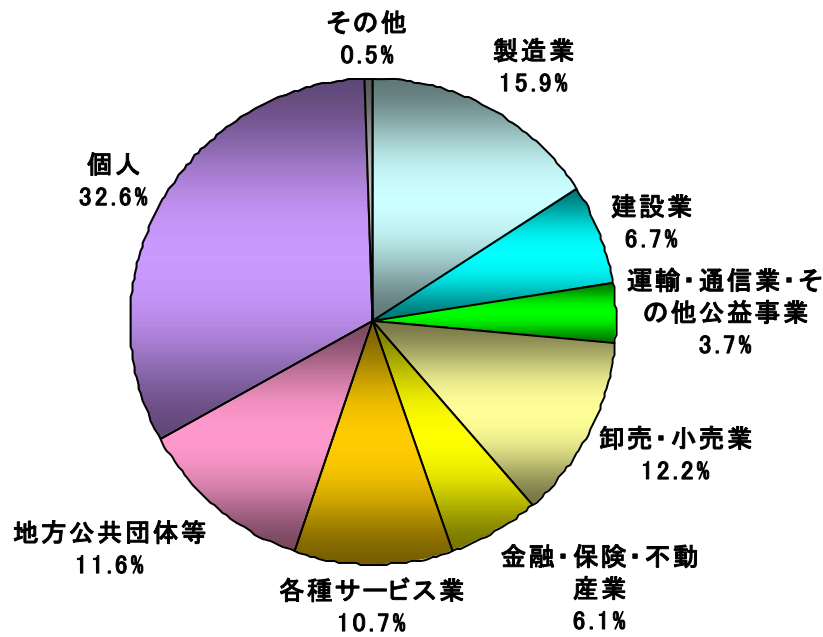


※「地域」とは、北海道

# 地域の業種別貸出金 (08年9月末)

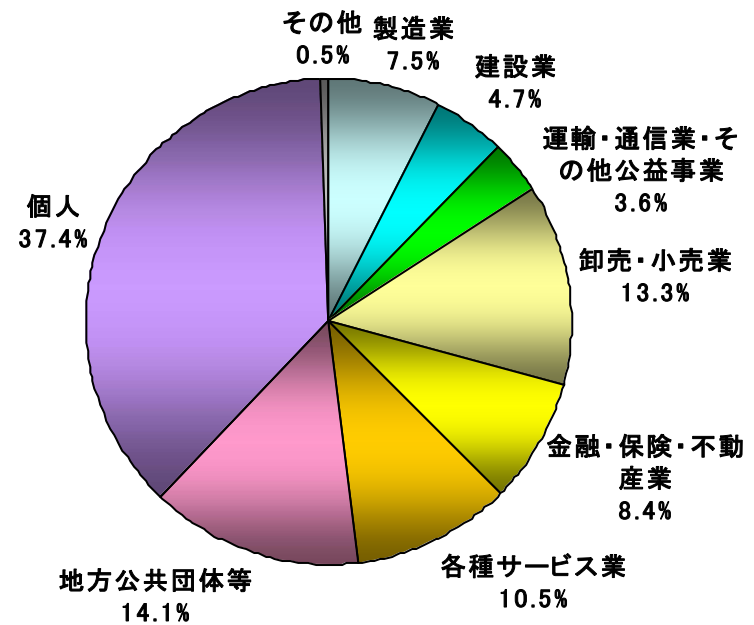
Hokuhoku Financial Group, Inc.

北陸銀行



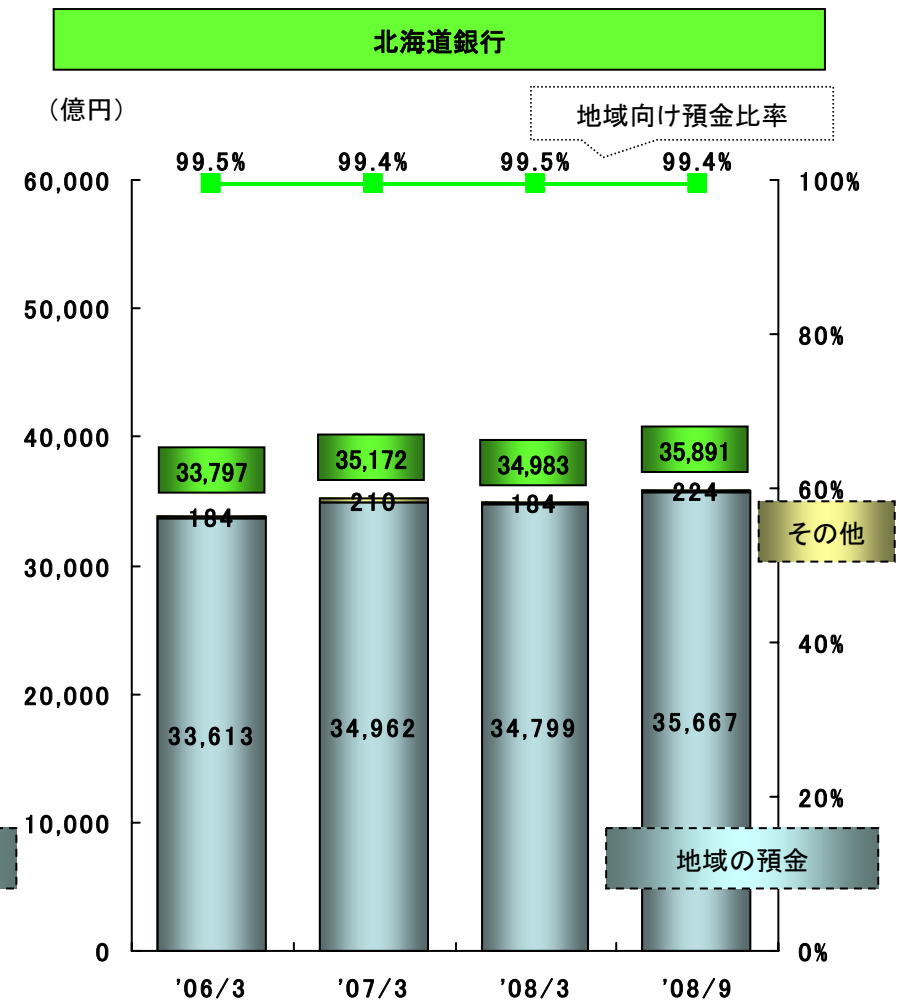
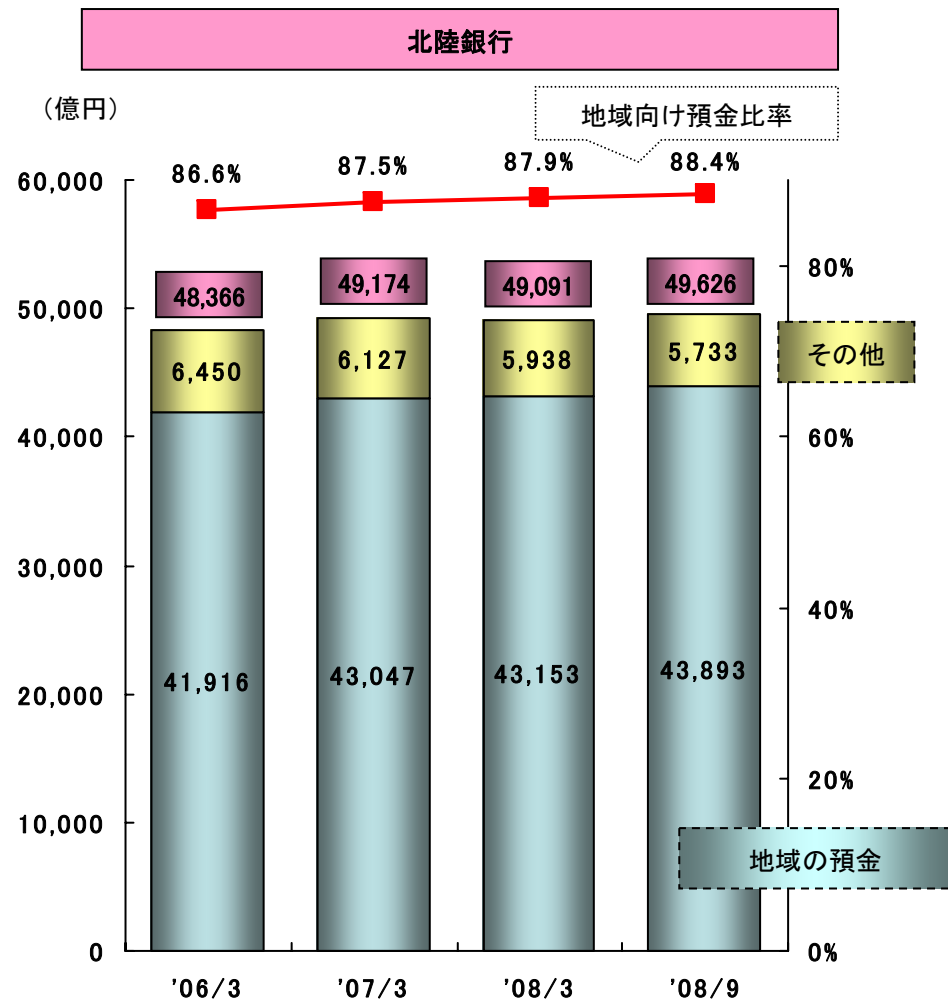
※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道

北海道銀行



※「地域」とは、北海道

# 地域の預金(両行)



■北陸銀行:地域の預金は総預金の約88%  
 ■北海道銀行:地域の預金は総預金の約99%

※北陸銀行:「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道

※北海道銀行:「地域」とは、北海道

# 金融再生法開示債権(2行合算+分割子会社)

Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分	開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 266 (187)	破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	563 (505)	116 (130)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 414 (448)		253 (247)	427 (388)	—	—				
破綻懸念先 1,444 (1,493)	危険債権 1,444 (1,493)	772 (801)	485 (477)	186 (213)	—	860 (828)	396 (450)	68.03% (67.86%)	87.08% (85.70%)
要注意先 7,939 (8,209)	要管理 債権 407 (478)	要管理先 116 (111)	要管理先 603 (578)	要管理先 以外	要管理先 以外	要管理 債権 119 (136)	要管理 債権 91 (114)	要管理 債権 32.03% (33.57%)	要管理 債権 52.07% (52.54%)
	要管理先 以外 7,218 (7,519)	正常債権 70,102 (68,883)	要管理先 以外 2,783 (2,754)			要管理先 以外 4,433 (4,762)	1 (1)	(要管理先) 302 (265)	(要管理先) 126 (139)
正常先 62,569 (61,152)		62,569 (61,152)				要管理先 以外 4,702 (4,707)	要管理先 以外 105 (93)	4.18% (3.31%)	
合計 72,633 (71,490)	合計 72,633 (71,490)	非分類 66,495 (65,068)	Ⅱ分類 5,950 (6,207)	Ⅲ分類 188 (214)	Ⅳ分類 —				

要管理債権以下  
84.93%  
(83.11%)  
部分直接償却後  
要管理債権以下  
89.80%  
(88.88%)  
部分直接償却前

※ 08/9月末実績。( )内は08/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

# 金融再生法開示債権 (北陸銀行+分割子会社) Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 206 (137)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	409 (371)	95 (109)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 298 (343)	505 (481)									
破綻懸念先 865 (837)	危険債権 865 (837)		494 (485)	275 (232)	94 (118)	—	553 (487)	216 (231)	69.59% (66.04%)	89.04% (85.79%)
要注意先 5,283 (5,316)	要管理先 340 (447)	要管理 債権 227 (316)	要管理先 78 (82)	要管理先 261 (364)		要管理 債権 67 (98)	要管理 債権 63 (85)	要管理 債権 39.96% (38.99%)	要管理 債権 57.95% (57.92%)	
	要管理先 以外 4,942 (4,869)	正常債権	要管理先 以外 2,174 (2,148)	要管理先 以外 2,768 (2,721)		(要管理先) 147 (189)	(要管理先) 76 (100)	(要管理先) 39.78% (38.83%)	(要管理先) 65.93% (64.75%)	
	正常先 37,661 (37,313)			37,661 (37,313)		要管理先 以外 3,594 (3,534)	要管理先 以外 67 (52)	5.04% (3.89%)		
合計 44,315 (43,949)	合計 44,315 (43,949)		非分類 40,609 (40,224)	Ⅱ分類 3,610 (3,605)	Ⅲ分類 94 (118)	Ⅳ分類 —				

要管理債権以下  
88.10%  
(84.58%)  
部分直接償却後  
要管理債権以下  
92.65%  
(90.81%)

※ 08/9月末実績。( )内は08/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100



# 金融再生法開示債権(北海道銀行)

Hokuhoku Financial Group, Inc.

## 引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)		(%)	
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 60 (49)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権 176 (155)	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	154 (133)	20 (21)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 115 (105)											52 (53)
破綻懸念先 579 (655)		危険債権 579 (655)	278 (316)	209 (244)	91 (94)	—	307 (341)	180 (219)	66.24% (69.88%)	84.15% (85.59%)	
要注意先 2,656 (2,892)	要管理先 379 (242)	要管理 債権 180 (162)	要管理先 37 (28)	要管理先 341 (213)	要管理先 以外 1 (1)	要管理 債権 51 (38)	要管理 債権 28 (29)	要管理 債権 22.18% (23.97%)	要管理 債権 44.65% (42.02%)		
	要管理先 以外 2,276 (2,649)	正常債権 27,384 (26,570)	要管理先 以外 609 (606)	要管理先 以外 1,665 (2,041)		154 (76)	49 (39)	22.18% (23.97%)	53.89% (47.88%)		
正常先 24,907 (23,839)	24,907 (23,839)		1,107 (1,172)	37 (41)		3.20% (2.77%)					
<b>合計</b> 28,319 (27,542)		<b>合計</b> 28,319 (27,542)	<b>非分類</b> 25,885 (24,844)	<b>Ⅱ分類</b> 2,339 (2,601)	<b>Ⅲ分類</b> 93 (95)	<b>Ⅳ分類</b> —			要管理債権以下 79.53% (80.64%)		
									部分直接償却後 要管理債権以下 83.39% (84.53%)		

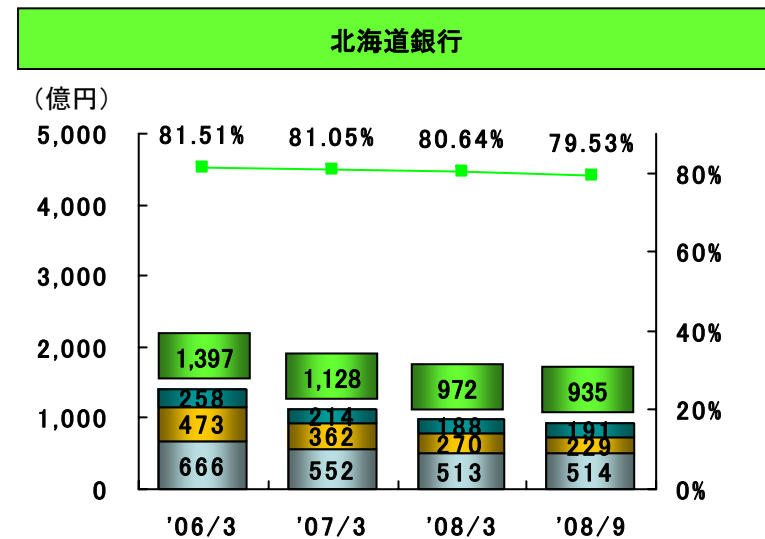
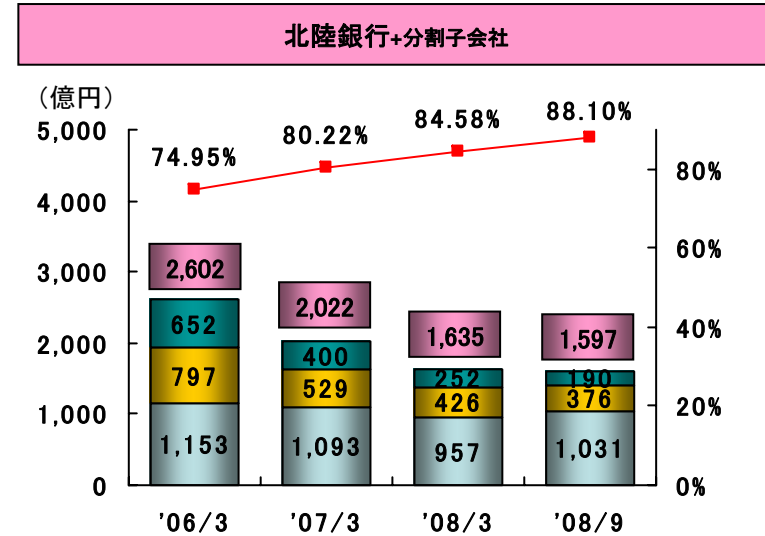
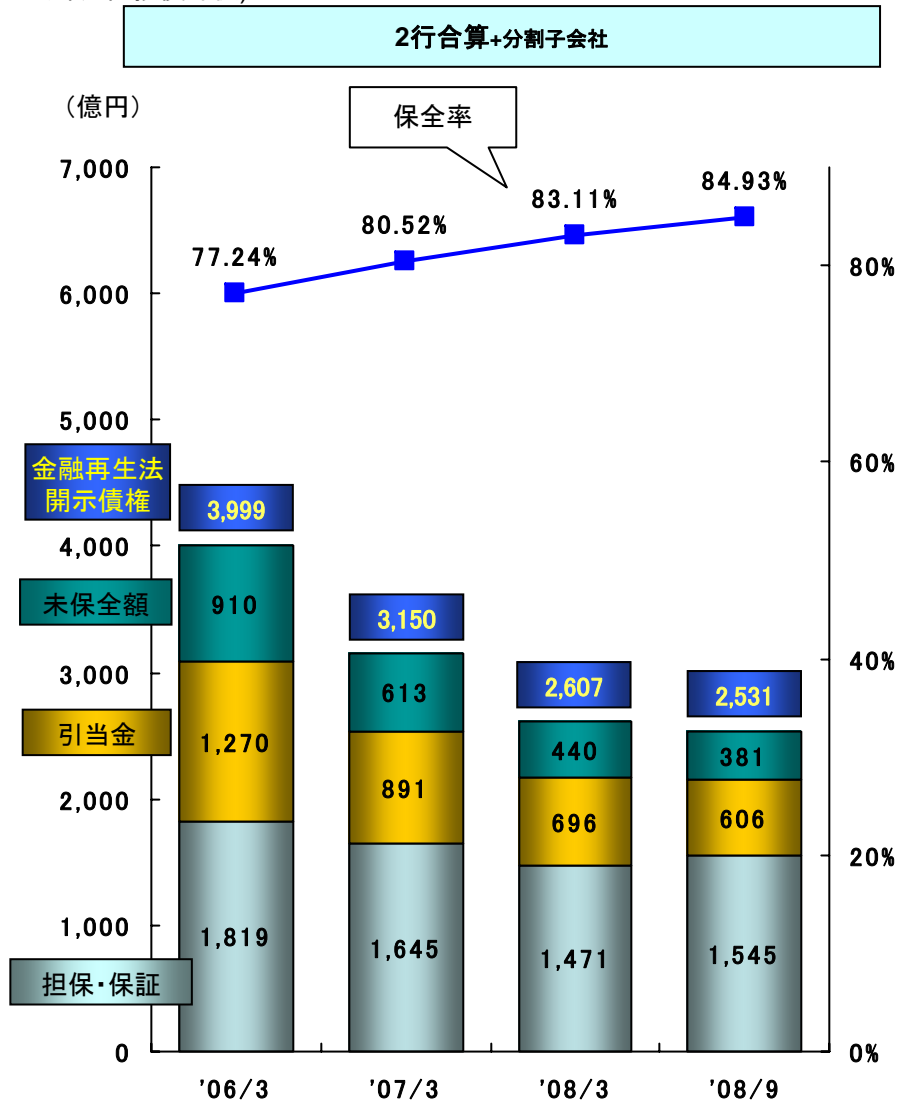
※ 08/9月末実績。( )内は08/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

# 保全状況の推移

(部分直接償却後)



# ほくほくFG株価の推移

Hokuhoku Financial Group, Inc.



	03.09.26	04.03.31	04.09.01	04.09.30	05.03.31	05.09.30	06.03.31	06.09.29	07.3.30	07.9.28	08.3.31	08.9.30
当社株価	177	170	278	230	325	428	517	445	406	325	300	228
日経平均	10,318.44	11,715.39	11,127.35	10,823.57	11,668.95	13,574.30	17,059.66	16,127.58	17,287.65	16,785.69	12,525.54	11,259.86
TOPIX	1,021.06	1,179.23	1,135.62	1,102.11	1,182.18	1,412.28	1,728.16	1,610.73	1,713.61	1,616.62	1,212.96	1,087.41

ほくぎんFG  
設立

ほくほくFG  
経営統合

増資  
発表

本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ  
企画グループ(担当:東田)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL:[honsha2@hokuhoku-fg.co.jp](mailto:honsha2@hokuhoku-fg.co.jp)

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。